

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名			
○保護者評価実施期間	令和8年 3月 1日		～ 令和8年 3月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	令和8年 3月 1日		～ 令和8年 3月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 4月 13日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・室内が広く簡単な運動が出来る。	・ユーチューブなどを使っての体操、運動をほぼ毎日行っている又、月ごとに題材に変化を持たせています。	・運動を一部の利用者だけでなく動画の内容のすそ野を広げて、全体が楽しめて一人一人の動きに合った物を提案してゆきたい。
2	・敷地内外ともに自然環境が良好な為、外での活動も出来る。	・敷地内での散歩又、公園も近くにある為そこまで歩き、園内での活動なども定期的に行っている。 ・ドライブ等を定期的の行い、その場その場での雰囲気や人とのふれあい(あいさつ等)を楽しんでいただいている。	・外出、外遊びを増やし、利用者さんの自然を見る触れるの感覚を増やしてゆきたい。
3	・就労にむけた作業等へのとりくみ。	大々的ではないが要素を取り入れた見学や体験を行っている。	利用者さんの特性などを細分化してそれに合わせた活動方針を作って行く。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者に対して事業所の様子やイベントの内容等が伝わっていないところがある。	・保護者の仕事の都合、事業所が市内エリアより少し距離がある、などの条件があり、一つに合わせ辛い面がある。	・大きなイベント(クリスマス会)などには、一部の保護者には参加いただいているがもう少し気軽に参加者を広げる工夫を企画したい。
2	・職員の高齢化、職員不足。	・立地の問題、給与、休日等魅力的職場	・高齢職員の昔からの遊び、今あるものでの相違工夫などはとても良く出来ている、次には今の若い利用者さんの欲する物をもう少し取り入れ充実した支援につなげたい。 ・職場の休日の在り方の思考。
3	・職員の専門性の向上。	・高齢職員も多く資格取得などの研修等のステップアップなどに、二の足状態が見られる。	・各研修等をもっと参加しやすい物を選んで受けやすくして質の向上を目指す。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	スマイルセンター浜村
------	------------

公表日 2026年4月17日

利用者数 2026/4/1 35名

回収数 22枚

	チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	2		3	・日々のびのびとすごさせてもらっているみたいでありがたいです。	・ありがとうございます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	14		1	8	・衣類の着脱の補助が不十分だと思います。	・職員に周知徹底していきます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17	1		5	・おもちゃのコーナーなど場所をよく分かっているなと感じました。	・日々の確認を継続してゆきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	18			4		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	20	1	1	1	・午後の活動がおおよそ同じで進歩の気配を感じません。 ・しっかり受けていると思います。 ・楽しく通わせてもらっています。	・週に一度の利用者にも前回となるべく重ならないように計画を見直す。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19			4		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18			3		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15			6		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16			4		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18			5	・本人の様子が詳細に書かれていて毎回感心しています。成果につながればとおもっています。 ・いろいろな活動をさせてもらってありがたいです。	・継続し更なる向上を目指したい。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	6	3	5	9	・なくても全く問題ないです。	
保 護 者 へ の	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18	1			・紙面で確認しています。	・継続。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	13		1	3		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	2		5	・後見人の研修は勉強になりました。	・次の勉強会の計画を考えてゆきます。皆様からのご意見お待ちしております。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	15	3			・日々連絡帳でやり取りさせてもらっていてとても安心しています。	・継続。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15		1	2	・いつもありがとうございます。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17			1	・私たちが行事等にあまり参加出来ておらず又弟も大きくなり参加出来ないと思います。弟が小さい頃に兄弟同士の交流があればと思っていました。	・参加がやりやすい簡素なイベントの回数を増やすことができればよいのですが検討いたします。

説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	3	10		
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14		4		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15		3		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	15	1	1	・通信楽しく見えています。	・継続。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17		1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	1	2	・訓練等はおたよりや連絡帳でわかるので。	・継続。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17	1	5		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19	1	3		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17	1	5		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	23			・毎回、送迎の車が待ち遠しくて自ら玄関に出て待っています。	・ありがとうございます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	22	1		・とても楽しみにしています、特に一日利用の時を心待ちにしています。 ・体調が悪いときでも行きたいと思っています、スマイルが大好きみたいです。 ・とても楽しみにしています。 ・いつも楽しく通っています。	・ありがとうございます、その気持ちをいつも心に持ちながら支援して行きます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	20	3		・衛生面、運動面が充実したらいいと思います。 ・いつもありがとうございます。 ・とても満足しています、これからもよろしくお願いたします。 長年お世話になっていて助かっています。	・衛生面では降車後の清掃、室内での使用後の拭き取り等は第一と考えています。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	スマイルセンター浜村				公表日	2026年 4月 17日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	6	・101号室の個室が増えた	・長期休業中のAM9時台等の来所が重なることを改善が必要。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	6		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適	5	5	・車の乗り降りするところからスロープになっている。 玄関からエントランスもスロープ	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	5	整理整頓できている	雨漏りがある 裏庭
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10		状況、年齢層に応じて個別のへやを確保できている	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	3	ミーティング時に改善点を話あっている	振り返りがあまりできていない
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	1		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	1	ミーティング、職場会議で改善点を話し合っている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	4		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	1	研修会（外部WEB）等を行っている	
適切	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	1		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	10		作成している	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討	9			出来ている場所とそうでない場所がある
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10		個別支援計画を職員で共有している	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8			把握しきれていない
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9			

な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	1		固定化しないように日々のプログラムを考えている
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	10			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	4		終了後難しい時は次の日に行う
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10			
	23	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	6	2		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8	1		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	2		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	1		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	9	1		家族主体で行っている
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	2		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	10			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	3		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	6		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6	2		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	10			
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	2			
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を	9	1		

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	10			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	1		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	3		保護者の方も就労されている方が多く、時間を合わせる事が難しい為イベント等でその機会を作るようにしている
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6			
	42	定期的な通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	10			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	6		地域の方との関りが希薄なので、一緒に参加できるようなイベントの参加を検討している
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施し	8	1		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	2		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	2	家族が受けた指示を元に対応しています	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	1		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載	10				